

安全・安心に向け 送水ルートを整備しています

上下水道局

問 計画課 ☎ 26-1628

～ 県営水道の送水トンネル整備工事を推進中 ～

呉市の水道水は、約8割を太田川の水でまかっていますが、事故・災害による送水ルートの遮断で、過去に2回の大規模な断水が発生しました。

現在、県が安芸郡海田町から呉市までの14kmの区間で、新しい送水トンネル(二期トンネル)を建設しています。

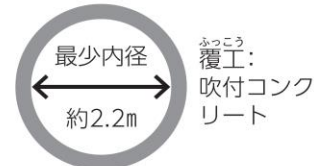
この工事は、平成18年に発生した送水トンネルの崩落に伴う断水事故を教訓として、災害・事故などに強い供給体制を築くため、さまざまな調査を経た後、平成28年度から本格的に工事を開始しています。令和4年3月の完成を目指して工事を進めており、この二期トンネルの完成によって、送水ルートの二重化が実現し、万一の事故などに備えた安心できる水の供給体制が確立されます。



坑内の状況



トンネルを掘るマシン



【工事の施工に関するお問い合わせ】

広島県広島水道事務所建設課 ☎ 082-827-1124